

ねんりんピック鹿児島2008



健康福祉機器展

～もっとやさしく、もっと身近に～

10月1日は「福祉用具の日」

主要45社
勢揃い

同時開催

日時 10月25日(土)～10月27日(月) 10:00～16:00

場所 かごしま県民交流センター2階 [大ホール・展示ロビー]

※かごしま県民交流センター ☎099-221-6600(代表)

大ホール

《主な展示コーナー》

- ベッド類&リフト類 ●車椅子&歩行器&シルバーカー類
- 床ずれ防止用具類 ●入浴&排泄類 ●ケアシューズ&杖類
- 日常生活用品&食事関係&コミュニケーション機器類

《各種相談コーナー》

- 福祉用具カタログコーナーと相談 ●電動車いす・リフト類の体験コーナー ●健康レベルの測定機器利用コーナー
- 杖先ゴム無料交換 ●介護保険による住宅改修給付制度や住宅改善助成制度を活用した施工事例のパネル展示
- 住宅改修のCAD図面作成による相談コーナー



展示ロビー

《ロボット特別展示》

- パーソナルモビリティの進化「i-REAL」を展示

「REAL」という名が示す通り、近い将来の実用化に向けて一層進化させたパーソナルモビリティ。人、車フィールドに溶け込むサイズと走行性能で操作も簡単!

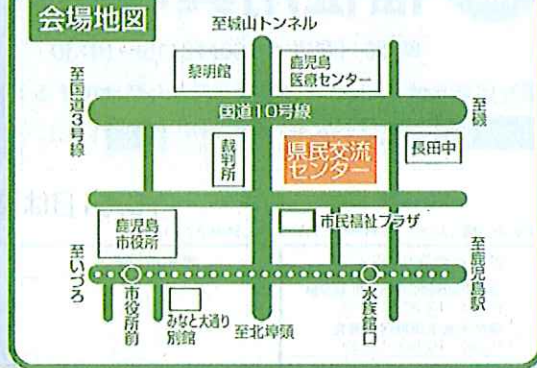
「歩行モード」人と同等の動き。その場回転、急停止など
「走行モード」アクティブリール制御によるきびきびした走行性能、最高速度30km/h

(協力)トヨタ自動車株式会社

ふと出かける ふと出会う
もっとつぎへ

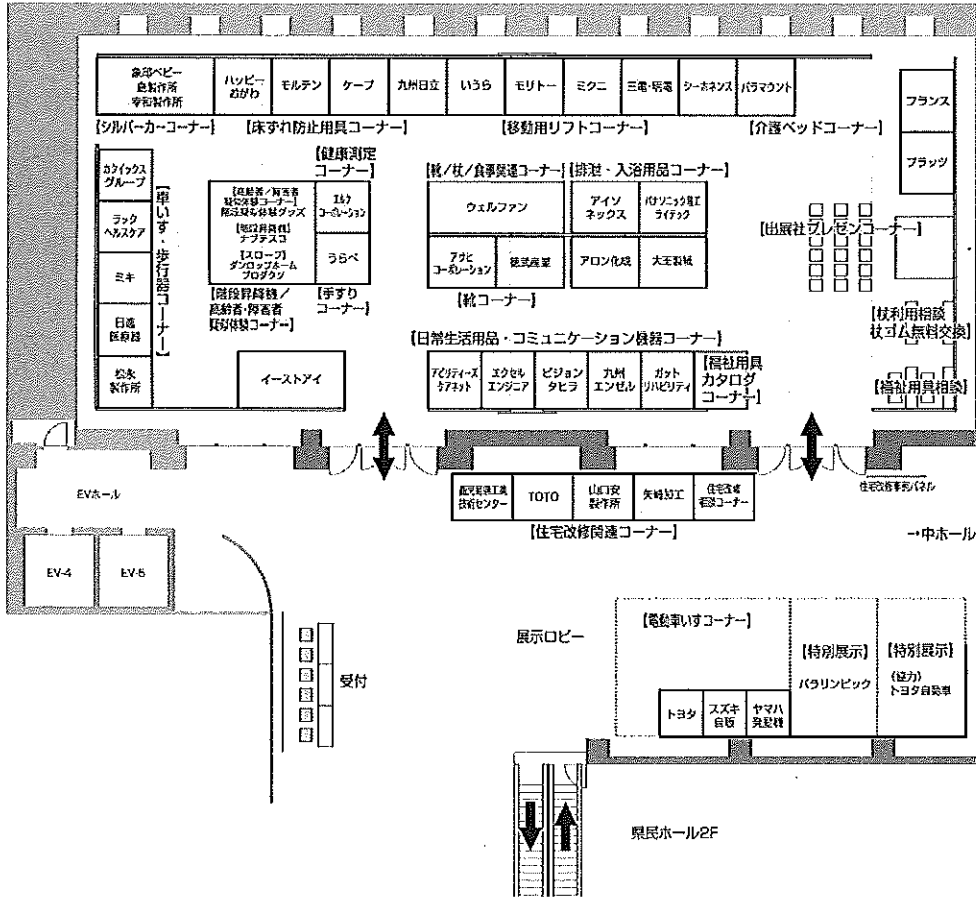


会場地図



出展商品配置と参加企業

県民交流センター 大ホール会場



「福祉用具の日」実行委員会
出展社のプレゼンテーション計画表
各社20分

10月25日(土)

時間	セミナー名	メーカー	紹介商品
10:30~11:15	車いすの選び方と安全のための基礎知識	日産福祉器	車いす, 歩行器
		ミキ	車いす
11:45~12:30	床ずれ防止用具の選び方	ケーブ	床ずれ防止用具
		モルテン	
13:30~14:15	介護ベッドの選び方と安全対策	シーネックス	介護ベッド
		パラマウントベッド	
15:00~15:45	膝痛, 腰痛に合せて用具を選ぶ	アロン化成	ボータブルイレ
		大王製紙	

10月26日(日)

時間	セミナー名	メーカー	紹介商品
10:30~11:15	外出が楽しくなる歩行支援用具の選び方	車輪製作所	シルバーカー
		車輪製作所	
11:45~12:30	膝痛, 腰痛に合せて用具を選ぶ	アイソネックス	ボータブルイレ
		アシコローション	
13:30~14:15	美歩しやすい杖の選び方	アシコローション	ケアシューズ
		積産産業	
15:00~15:45	あなたをサポートする自立と安全のための用具	エケムエンジアル	感知器, 遠程目録
		アシコローション	自転車用

10月27日(月)

時間	セミナー名	メーカー	紹介商品
10:30~11:15	ごんごんに便利な日常生活用品	九州エンゼル	既製, ねまき靴
		ガットリハビリ	自転車用
11:45~12:30	あなたと介護者を守るリフトの名称と使い方	ミクニ	介護リフト
		モリト	
13:30~14:15	外出が楽しくなる歩行支援用具の選び方	ウェルファン	シルバーカー
		車輪製作所	
15:00~15:45	外出や移動を助ける車いすの選び方と使い方	ラクヘルスケア	車いす, 歩行器
		車輪製作所	

10/25(土) 「福祉用具の今」利用促進と安全性について語ろう。

福祉用具国民会議 in 九州 鹿児島

時間 (開場 13:00) 13:30~17:00 資料代500円
場所 鹿児島県民交流センター 4F大研修室

介護保険制度の見直し・自立支援法の制定など、我が国の福祉政策は大きな改正が相次いでいます。「制度」をより良くするため、国民ひとり一人が無関心ではいられません。今後の制度運用をウォッチングする際、「福祉用具の活用」という視点を持って頂きたく、そのきっかけの場として会議へのご参加をお願い申し上げます。

主催：福祉用具国民会議実行委員会 共催：かいての学校・シルバー産業新聞・シルバー新報・お元気！介護ジャーナル・月間福祉環境

10/26(日) 福祉用具活用事例発表会

時間 10:00~12:00 入場無料
場所 鹿児島県民交流センター 4F大研修室

鹿児島県内の代表5社の担当者が、過去の経験事例を参考に「事例発表会」を開催。福祉用具レンタル事業者は福祉用具の適切な選定のために、会員が協議し切磋琢磨しながら「福祉用具専門相談員の質の向上」に努めています。ケアマネジャーやヘルパーさん達の参考になりますので、ご参加下さい。

発表予定 (有)南州メディカル、(有)シルバーケア、(有)サンハート、(有)岡村商店、(株)カクイクスウィング

10/27(月) 福祉用具は使う人の可能性を限りなく広げる活動支援機器

福祉用具とスポーツ・パネルディスカッション

時間 (開場 12:30) 13:15~16:30 場所 鹿児島県民交流センター 4F大研修室 入場無料

福祉用具を使う「トップアスリートとして活躍する人達」が思いを語ります。

コーディネーター 鹿児島大学大学院 松尾 清美 准教授 (医学系研究科 障がい学専攻) | パラリンピック北京大会 車椅子バスケ日本代表 是友 京介 選手 | パラリンピックアテネ大会 車椅子テニス金メダリスト 安岡 チョーク 選手 | パラリンピック北京大会 車椅子バスケ日本代表 鈴木 徹 選手

10月1日は「福祉用具の日」関連事業 参加申込書

FAX 送信先: 099-261-4800

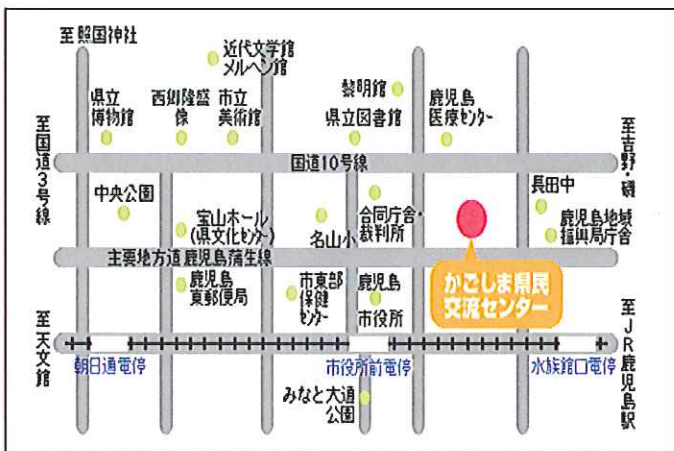
※下記申込欄に記入して、お早めにFAXで申し込み下さい。

参加できるものに〇印	参加希望者名	事業所名・ご勤務先・住所	ご連絡先TEL
<input type="checkbox"/> 福祉用具国民会議九州 鹿児島 10/25 13:30~17:00			
<input type="checkbox"/> 福祉用具活用事例発表会 10/26 10:00~12:00			
<input type="checkbox"/> 福祉用具とスポーツ(パネルディスカッション) 10/27 13:15~16:30			
<input type="checkbox"/> 健康福祉機器展 10/26~27 10:00~16:00			
職種に〇印をして下さい ケアマネージャ ・ 医師 ・ 看護職 ・ 介護職 ・ セラピスト ・ 行政 ・ 学生 ・ 一般			

●個人情報の取扱いについて ※取得いたしました個人情報は、本セミナーに関連したご案内、情報提供を行うために必要な範囲内においてのみ利用させていただきます。
●お申込は先着順となります。定員になり次第締め切らせて頂きます。●駐車場(有料)には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

今、何が起きているか —福祉用具を取り巻く課題—

- 日時 2008年10月25日（土）
13:30～17:00
- 会場 かがしま県民交流センター4F大研修室
鹿児島市山下町14-50



- 参加費 一般：1,000円
事業者：3,000円
当事者・ご家族：500円
- 定員：90名（定員になり次第締め切ります）

■プログラム（現時点での予定であり、変更の場合があります）

- 運営委挨拶（運営委員 和田 勲）
- シンポジウム「福祉用具の今」
【コーディネーター】安田勝紀氏（シルバー産業新聞社）
 - ・福祉用具の有効活用
(NPO介護支援専門員協会鹿児島 新地一浩氏)
 - ・福祉用具の安心利用（福祉ジャーナリスト 東島弘子氏）
 - ・福祉用具の安全性（JASPEC 鈴木寿郎氏）
 - ・電動介護用ベッドを安心して使う
(パラマウントベッド(株) 三浦正二氏)
- ・車いすの現在・未来
(日本車いすシーティング協会 光野有次氏)

- 主催 福祉用具国民会議運営委員会
- 共催 かいごの学校、シルバー産業新聞、シルバー新報
- 協賛 第21回全国健康福祉祭かごしま大会
- 問合せ 福祉用具国民会議事務局
〒102-0072東京都千代田区神田須田町2-4
(株)サルースエイド内
TEL080-6511-5691 FAX03-6206-0765
Email f-kokuminkaigi@upto-care.net

福祉用具国民会議は、市民・国民の視点で、福祉用具供給システムについて立場を超えて議論しようと、06年3月に第1回目の会議を開催後定期的に会議を開催してまいりました。これまでは、主に介護保険における福祉用具給付の在り方を大きなテーマとして、取り組んできました。

一方、福祉用具を利用する仕組みは保険による給付にとどまらず、自立支援法による補装具制度の利用や、こうした「制度」を利用しない全額自己負担による自由市場からの購入もあります。また、どのような方法で利用するかに関わらず、福祉用具の安全性も取り沙汰されています。

「ねんりんピック鹿児島2008」の協賛イベントとして開催する今回は、福祉用具を取り巻く最近の話題を皆さんと共有したいと考えています。特に、消費生活用品安全法の改正施行以来注目が集まっている福祉用具の「安心・安全」について皆さまと意見交換をする計画です。福祉用具は、さまざまな障がいを持つ方が使用する道具です。他の製品にも増してその安全性は大切です。同時に利用する方の状態にあった道具でないとは有効に活用できません。ハードの安全性を使用する際のインターフェイスが揃ってはじめて、有効に使うことができるものです。

また「制度」によって使用条件が変更になることも間々あるという特長もあります。これら、現状の課題と今後のあるべき方向性を皆さんとともに考え、安全な福祉用具を安心して使用できる環境づくりに寄与できれば幸いです。

ねんりんピック鹿児島2008「福祉用具国民会議」参加申込書
(2008年10月25日(土)13:30~17:00 於かごしま県民交流センター)

お名前：

ご所属：

ご住所：〒

法人／一般 (いずれかを○で囲んでください) 法人 一般 一般 (介助者あり)

連絡先電話番号：

電子メールアドレス：

福祉用具についてのご意見がございましたら、ご記入ください

FAX 送信先 03-6206-0765 (東京)

099-261-4800 (鹿児島)

上記いずれかにお送り下さい。



車いすテニス

車椅子レース

車椅子バスケットボール

義足の走り高跳び選手

ねんりんピック鹿児島2008協賛事業

～福祉機器は使う人の可能性を限りなく広げる活動支援機器～

福祉用具とスポーツ パネルディスカッション

福祉用具を使って「トップアスリートとして活躍する人達」が思いを語ります。

日時 10月27日(月) 13:15～16:30(開場:12:30)

場所 県民交流センター 4F大研修室

入場無料!

パラリンピック北京大会の日本代表選手の活躍の話を聴きましょう。

コーディネーター

佐賀大学 大学院医学系研究科

松尾 清美 准教授

(車いすテニス元日本チャンピオン)

パネラー

パラリンピック北京大会 車椅子バスケットボール日本代表 **是友 京介 選手**

パラリンピックアテネ大会 車椅子レース金メダリスト **安岡 チョーク 選手**

パラリンピック北京大会 陸上走り高跳び(義足選手) **鈴木 徹 選手**

主催:(社)日本福祉用具供給協会鹿児島ブロック、鹿児島県福祉用具協会、鹿児島県介護・実習普及センター、鹿児島県工業倶楽部福祉部会
後援:鹿児島県身体障害者福祉協会、鹿児島県障害スポーツ協会

「福祉用具とスポーツ」開催実行委員会事務局 〒891-0131 鹿児島市谷山港1-2-7 (株)カクイックスウィング内 ☎099-261-4114 Fax.099-261-4800

ねんりんピック鹿児島2008 健康福祉機器展 主要43社勢揃い

日時 10月25日(土)～10月27日(月)
10:00～16:00

場所 県民交流センター 大ホール・中ホール・展示ロビー

大ホール

《主な展示コーナー》

- ベッド類&リフト類 ●車椅子&歩行器&シルバーカー類
- 床ずれ防止用具類 ●入浴&排泄類 ●ケアシューズ&杖類
- 日常生活用品&食事関係&コミュニケーション機器類

《各種相談コーナー》

- 福祉用具カタログコーナーと相談 ●電動車いす・リフト類の体験コーナー
- 健康レベルの測定機器利用コーナー ●杖利用相談と杖先ゴム無料交換

中ホール

石井 苗子の介護福祉に関する講演会 **【無料】**

10月25日(土) 13:00～14:30

展示ロビー

《住宅改修相談コーナー》

- 介護保険による住宅改修給付制度や住宅改善助成制度を活用した施工事例のパネル展示。 ●住宅改修のCAD図面作成による相談コーナー

《ロボット展示・体験コーナー》

- 愛知万博出展の一人乗りロボット「モビリティ」を展示

トヨタ車体

ふと出かけるふと出会う
もっつひがる

ireal



「iREAL」という名が示す通り、近い将来の実用化に向けて一層進化させたパーソナルモビリティ。人、車フィールドに溶け込むサイズと走行性能で操作も簡単! 「走行モード」人と同等の動き、その場回転、急停止など 「走行モード」 アクティブリリーフ制御によるまびきした走行性能。最高速度30km/h

コーディネーター

【車いすテニス】

マツオ キヨミ

松尾 清美

佐賀大学医学部 准教授



佐賀北高から宮崎大学工学部へ入学。三年生のテニス大会参加の際、交通事故で下半身不随となり、リハビリのため1年間休学。卒業後、国立総合脊髄損傷センター主任研究員を務めた後に佐賀医科大学医学部(国立大学の統合で現在は、佐賀大学医学部)准教授へ就任。

また、一級建築士として車椅子生活者として、「障害者が快適に暮らせる住宅・公共施設」の助言等、多方面で活躍中。(車いすテニス 元日本チャンピオン)

パネリスト

【車椅子レース】

ヤスオカ

安岡 チョーク 選手



タイに生まれる。バンコクにある全寮制の養護学校へ進学、13歳で車いす陸上を始める。2001年に日本女性と結婚し、翌年来日。大分県内の医院で看護助手として勤務。アテネパラリンピックには日本代表として出場、800メートルで金メダル、400メートルで銀メダル、400メートルリレーで銅メダルを獲得した。

現在は障害者スポーツ選手雇用センターシーズアスリートに所属。福岡県を中心に活動。

- 2004年アテネパラリンピック金メダリスト
- 2008年北京パラリンピック日本代表

パネリスト

【車椅子バスケットボール】

コレトモ ケイスケ

是友 京介 選手



年齢 | 37歳 競技歴 | 19年
 出身地 | 兵庫県 神戸市 国際クラスまたはポイント | 3.0
 所属チーム | 清水M・S・T(旧:明和B.B.C)
 会社名 | 日進医療器株式会社 スポーツ用車椅子担当
 ●2008年北京パラリンピック日本代表

パネリスト

【義足の走り高跳び選手】

ススキ トオル

鈴木 徹 選手



年齢 | 28歳 記録 | 2.00m 日本記録
 出身地 | 山梨県 山梨市 出身校 | 駿台甲府高・筑波大
 障害クラス | F44 切断・機能障害・立位
 使用義足 | リフレックス、スプリントIII
 ●2008年北京パラリンピックの日本選手団旗手

～福祉用具の軽症者の例外給付特例を活用しよう!～

福祉用具国民会議in九州

日時 10月25日(土) 13:00~17:00 場所 県民交流センター 4F大研修室

介護保険制度の見直し・自立支援法の制定など、わが国の福祉政策は大きな改正が相次いでいます。「制度」をよりよいものとするため、国民ひとり一人が無関心ではられません。今後の制度をウォッチングする際、「福祉用具の活用」という視点を持っていただきたく、そのきっかけの場として会議へのご参加をお願い申し上げます。

主催:福祉用具国民会議実行委員会 共催:かいこの学校・シルバー産業新聞・シルバー新報・お元気!介護ジャーナル・月間福祉環境

ねんりんピック協賛事業 参加申込書

※下記申込欄に記入して、お早めにFAXで申し込みください。お申込は先着順となります。定員になり次第締め切らせて頂きます。

FAX 送信先:099-261-4800

10月25日~10月27日	参加希望者名	事業所名・ご勤務先・住所	ご連絡先TEL
<input type="checkbox"/> 健康福祉機器展 10/25~10/27 10:00~16:00			
<input type="checkbox"/> 「福祉用具とスポーツ」 10/27 13:15~16:30			
<input type="checkbox"/> 国民会議in九州 10/25 13:00~17:00			
参加できるものに○印	職種に○印をして下さい	ケアマネージャ ・ 医師 ・ 看護職 ・ 介護職 ・ セラピスト ・ 行政 ・ 学生 ・ 一般	

●個人情報の取扱いについて ※取得いたしました個人情報は、本セミナーに関連したご案内、情報提供を行うために必要な範囲内においてのみ利用させていただきます。
 ●駐車場(有料)には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。